ugo basile®

37570 Plantar Test
熱刺激鎮痛効果測定装置

ラットやマウスを無拘束で熱刺激し、痛覚反応を測定します

適用研究分野：疼痛

Hargreaves法による痛覚過敏症試験用に最適なプランター式熱刺激装置です。ケージに入ったラットやマウスの後肢に赤外線熱刺激を与え、後肢を引っ込めた時間を自動計測します。左右の肢を個々に測定できます。繰り返し測定による再現性に優れています。大量の動物が短時間でテストでき効率的です。
タッチスクリーンパネルで、全てのパラーメータ（光強度/閾値など）の設定やデータ閲覧が可能です。データは、コントロールユニット内やUSBメモリに保存され、USBを介して、CSV形式出力が可能です。
ケージを区切ることにより最大12匹のマウス（ラットの場合は最大6匹）まで測定が可能です。

標準構成

•Plantar Test用コントロールユニット

•Plantar Test用IRエミッター/ディテクター

•ベースプラットフォームと支柱

•モジュール式ケージ（3-12匹）

•Plantar Test用ガラスプレート

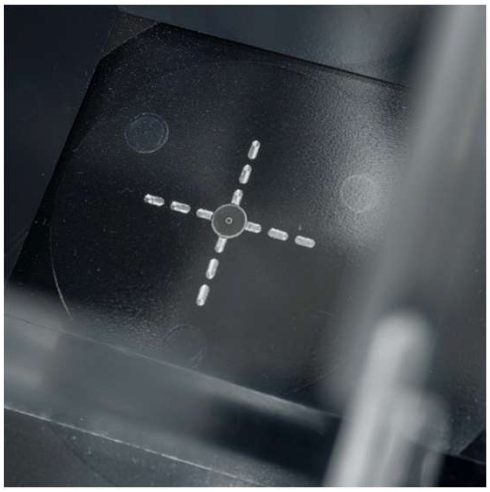
仕様

熱刺激調整	01-99ステップ
反応時間	0.1秒単位
使用環境	10~40 °C、5~95 % RH (結露のないこと)
カットオフ機能	5~30秒
測定モード	手動/自動
測定開始/終了操作	アイコン、プッシュボタン、カットオフ、TTL入力
寸法	90×38.5×37 cm（ケージのみ） 25×29×12 cm（コントロールユニット） 135×40×50 cm（必要スペース） 98×49×47 cm（梱包時）
重量	11.0 kg (本体合計重量)、14.0 kg (梱包時)
電源	100~240 V交流、50~60 Hz、50 W

型式	品名
37570	Plantar Test熱刺激鎮痛効果測定装置
オプション	
37300	I.R.ラジオメーター（キャリブレーション用）
37300-005	Plantar Test用ガラスプレート

ugo basile®

基本的な操作方法



1. タッチスクリーンで実験内容を設定します。
2. プロトコル、治療法、動物 ID などを入力します。（任意）
3. メニュー画面上のSTARTアイコンを 押します。
4. 動物が落ち着いたことを確認し、肉球に熱源の十字線を合わせ、Startボタンもしくは熱源のボタン（２つのうちいずれか）を押します。
5. 動物が足を熱源から離す、もしくはカットオフ時間まで到達したら測定が終わります。

実験結果の出力

測定結果の各種パラメーターは本体に保存され、csv形式でエクスポートできます。
記録内容：実験日時、実験プロトコル、処置、動物ID、実験番号、保持時間、熱源強度、測定モード

機器校正

本製品は定期的な機器校正を推奨します。校正で使用するラジオメーターがございますので、併せてご検討ください。

バイオリサーチセンター株式会社 www.brck.co.jp sales@brck.co.jp

本　　社	〒461-0001 愛知県名古屋市東区泉2-28-24 東和高岳ビル4F	TEL 052-932-6421	FAX 052-932-6755
東京支店	〒101-0032 東京都千代田区岩本町1-7-1 瀬木ビル2F	TEL 03-3861-7021	FAX 03-3861-7022
大阪営業所	〒532-0011 大阪府大阪市淀川区西中島6-8-8 花原第8ビル2F	TEL 06-6305-2130	FAX 06-6305-2132
福岡営業所	〒813-0034 福岡県福岡市東区多の津1-14-1 FRCビル4F	TEL 092-626-7211	FAX 092-626-7315
仙台営業所	〒984-0015 宮城県仙台市若林区卸町5-2-10 卸町斎喜ビル 208	TEL 022-290-9352	FAX 022-290-9353